



麓小学校便り

ふもとっ子



やさしく 思いやりがあり、素直な子
かしこく 話をよく聞き、考えがもてる子
たくましく 体を鍛え、粘り強い子

第6号

令和 7年 7月18日
文責 校長 松尾 天

子どもたち自身がつくっていく学校

最近学校へお越しの保護者様はお気づきになられたことと思いますが、校内の階段に中央線（黄色のビニルテープを貼った）ができています。手作り感溢れるこの黄色の線、とても親しみやすいと思いませんか。実は、この中央線ですが、子どもたちが感じていた課題「廊下や階段を通る時に、少し騒がしい」について代表委員会で話し合い、その結果として代表委員のみんなで決定した方策なのです。代表委員会の結果を受けて、5・6年生が早速作成・設置してくれました。

その結果はどうでしょう。最近の階段の様子を見ていると、全校的に、右側・左側を意識して昇降している児童が増えています。まさに、手作り中央線の成果だと考えます。

作成・設置の作業の様子の写真を右側に載せていますが、本当に一生懸命に取り組んでくれていました。下級生の中には、そのような上級生が苦勞して取り組んでいる姿を見ているからこそ、その思いを理解し、「ルールを守ろう」と強く思っている子もいるように感じます。

「自分たちで課題を見つけ、自分たちで解決しようとする姿勢」は、生活面だけでなく、学習面でも必要ですし、学年を問わず様々な機会を通して付けていきたい力です。このような姿勢が他の色々な場面に広がっていき、「子どもたち自身がつくっていく学校」がさらに見られるようになることを楽しみにしています。



1学期の成長

今日で1学期が終わりました。振り返ると、私自身あっという間だったように感じます。しかし、そのあっという間の中でも、子どもたちは着実に成長しているのを目にしてきました。例えば、日々の挨拶です。朝の登校時を取り上げても、4月当初と比べると格段に違います。多くの子どもたちが「大きな声で」「相手の顔を見て」の挨拶を実践するようになってきています。この挨拶については、校内での日々の生活においても見られ、廊下などで子どもたちとすれ違うとき、来客を案内しているときなど、様々な場面でその様子や声を見聞きします。私自身、子どもたちに「挨拶が素晴らしくなりましたね」や、「素敵な挨拶をありがとう」という言葉が自然に出てきます。

来週には、各学級で個人面談が設定されており、その際に「お子さんの頑張り・成長」を担当からお伝えすることになります。そのことについては、ぜひご家庭でも今一度褒めていただけるとありがたいです。家庭・学校で子どもたちの頑張り・成長を認めていくことで、子どもたちの更なる次の成長への意欲へとつながっていくことを期待したいと考えます。どうぞよろしくお願いいたします。

夏休みに向けて（全校への話より）

終業式の中で、夏休みの過ごし方について話をしました。（詳細はお子さんからお聞きになってください）1年生から6年生という幅広い発達段階の聞き手ということもあり、少し下学年に合わせた話の切り口になりましたが、以下の内容について話しています。ご家庭での話題としても触れていただければありがたいです。

【「夏休み中の過ごし方についての合い言葉」を、3つの動物にかけて話しました】

- ・「ゾウ」→勉強・手伝いなど、自分で決めたことはとことん「やるゾウ」（目標に向けて頑張る わくわくスイッチ）
- ・「サイ」→だめなことはだめ、「やめなサイ」（ルールを守ろうという 決断スイッチ）
- ・「カラス」→やらなければいけない面倒なことこそ「今カラスる!」（気持ちの 切り替えスイッチ）

この合い言葉を意識しながら、子どもたちそれぞれにとって充実した夏休みにしてほしいものです。

8月の主な行事予定

17日（日）親子美化作業（7:00～）

25日（月）始業式（3時間授業・給食なし・11:30下校）
生活集会

26日（火）5時間授業・給食開始

14:55 下校

28（木）～29日（金）5時間授業 14:55 下校